

令和2年度政策評価・施策評価に係る最終評価結果一覧

■ 宮城の将来ビジョン

番号	政策名【担当課】	最終評価 (前回)	番号	施策名【担当課】	最終評価 (前回)	目標指標等	達成度 (前回)	前回 比較			
6	子どもを生き育てやすい環境づくり 【保健福祉部 子ども・家庭支援課】		14	家庭・地域・学校の協働による子どもの健全な育成 【生涯学習課】	やや遅れている (やや遅れている)	朝食を欠食する児童の割合(小学6年生)	C (C)	→			
						平日、午後10時より前に就寝する児童の割合(小学5年生)	A (A)	→			
						平日、午前6時30分より前に起床する児童の割合(小学5年生)	A (A)	→			
						「平日に、携帯電話やスマートフォンを勉強以外で使う時間が3時間以上」と答えた児童生徒の割合(小学5年生)	C (C)	→			
						「平日に、携帯電話やスマートフォンを勉強以外で使う時間が3時間以上」と答えた児童生徒の割合(中学1年生)	C (C)	→			
						「平日に、携帯電話やスマートフォンを勉強以外で使う時間が3時間以上」と答えた児童生徒の割合(高校2年生)	C (C)	→			
						「市町村家庭教育支援チーム」を設置する市町村数	C (C)	→			
						地域学校協働本部を設置する市町村数	C (C)	→			
						学校教育を支援する「みやぎ教育応援団」の登録数(企業・団体)	B (A)	→			
						学校教育を支援する「みやぎ教育応援団」の登録数(個人)	A (A)	→			
「みやぎ教育応援団」の活用件数	A (A)	→									
7	将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり 【教育企画室】		15	普遍的学力向上と希望する進路の実現 【高校教育課】	やや遅れている (やや遅れている)	「授業が分かる」と答えた児童生徒の割合(小学5年生)	B (N)	-			
						「授業が分かる」と答えた児童生徒の割合(中学1年生)	A (N)	-			
						「授業が分かる」と答えた児童生徒の割合(高校2年生)	B (B)	→			
						全国平均正答率とのかい離(小学6年生)	C (C)	→			
						全国平均正答率とのかい離(中学3年生)	C (A)	→			
						児童生徒の家庭等での学習時間(小学6年生:30分以上の児童の割合)	A (A)	→			
						児童生徒の家庭等での学習時間(中学3年生:1時間以上の生徒の割合)	B (A)	→			
						児童生徒の家庭等での学習時間(高校2年生:2時間以上の生徒の割合)	C (C)	→			
						大学等への現役進学達成率の全国平均値とのかい離	A (B)	→			
						新規高卒者の就職決定率の全国平均値とのかい離	A (A)	→			
			体験活動やインターンシップの実施校数(小学校での農林漁業体験実施校数)	B (B)	→						
			体験活動やインターンシップの実施校数(中学校での職場体験実施校数)	B (A)	→						
			体験活動やインターンシップの実施校数(高等学校でのインターンシップ体験実施校数)	B (B)	→						
			県及び県教育委員会が主催する幼稚園教諭、保育士等を対象とした研修会の参加者数(研修研修を除く)	A (A)	→						
			県立学校での一斉学習における「MIYAGIStyle」の実施校数	A (A)	→						
			16	豊かな心と健やかな体の育成 【義務教育課】		16	豊かな心と健やかな体の育成 【義務教育課】	やや遅れている (やや遅れている)	「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合(小学6年生)	B (B)	→
									「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合(中学3年生)	B (B)	→
									「人の役に立つ人間になりたいと思う」と答えた児童生徒の割合(小学6年生)	A (A)	→
									「人の役に立つ人間になりたいと思う」と答えた児童生徒の割合(中学3年生)	B (A)	→
									不登校児童生徒の在籍者比率(小学校)	C (C)	→
不登校児童生徒の在籍者比率(中学校)	C (C)	→									
不登校児童生徒の在籍者比率(高等学校)	C (C)	→									
不登校児童生徒の再登校率(小・中)	C (B)	→									
「不登校児童生徒の出席等を活用した引継を行っている」と答えた小・中学校の割合(小学校)	B (A)	→									
「不登校児童生徒の出席等を活用した引継を行っている」と答えた小・中学校の割合(中学校)	B (B)	→									
17	児童生徒や地域のニーズに応じた特色ある教育環境づくり 【高校教育課】		17	児童生徒や地域のニーズに応じた特色ある教育環境づくり 【高校教育課】	概ね順調 (概ね順調)	児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離(小学5年生男子)	C (C)	→			
						児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離(小学5年生女子)	C (C)	→			
						児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離(中学2年生男子)	B (C)	→			
						児童生徒の体力・運動能力調査における体力合計点の全国平均値とのかい離(中学2年生女子)	C (C)	→			
						保護者及び地域住民等に対して学校公開を実施している学校(小・中)の割合(小学校)	B (B)	→			
						保護者及び地域住民等に対して学校公開を実施している学校(小・中)の割合(中学校)	B (A)	→			
						学校関係者評価を広く公表している県立高等学校の割合	B (B)	→			
						学校外の教育資源を活用している高校の割合	B (B)	→			
						特別支援学校の児童生徒が居住地の小・中学校の児童生徒と交流及び共同学習した割合	B (B)	→			

参考資料2

番号	政策名【担当課】	最終評価 (前回)	番号	施策名【担当課】	最終評価 (前回)	目標指標等	達成度 (前回)	前回 比較
8	生涯現地で安心して暮らせる社会の構築 【保健福祉部 保健福祉総務課】		23	生涯学習社会の確立とスポーツ・文化芸術の振興 【生涯学習課】	概ね順調 (概ね順調)	みやぎ県民大学講座における受講率	B (A)	→
						市町村社会教育講座の参加者数(人口千人当たり)	B (B)	→
						みやぎ県民文化創造の祭典参加者数(うち出品者・出演者等の数)	A (A)	→
						総合型地域スポーツクラブの市町村における育成率	C (C)	→

■ 宮城県震災復興計画

番号	政策名【担当課】	最終評価 (前回)	番号	施策名【担当課】	最終評価 (前回)	目標指標等	達成度 (前回)	前回 比較
6	安心して学べる教育環境の確保 【教育企画室】	概ね順調 (概ね順調)	1	安全・安心な学校教育の確保 【高校教育課】	概ね順調 (概ね順調)	スクールカウンセラーの配置率(市町村教育委員会・公立中学校・県立高等学校)	A (A)	→
						地域合同防災訓練等、具体的な取組が実施されている学校の割合	B (B)	→
						家庭教育に関する研修会への参加延べ人数【累計】	A (A)	→
			2	家庭・地域の教育力の再構築 【生涯学習課】	概ね順調 (概ね順調)	地域学校安全委員会等の連絡会議を設置している学校の割合	A (A)	→
						市町村における子育てサポーター及び子育てサポーターリーダーの活動者数(人)【累計】	A (A)	→
						子育てサポーター養成講座受講者数(人)【累計】	A (A)	→
			3	生涯学習・文化・スポーツ活動の充実 【生涯学習課】	順調 (順調)	災害復旧工事が完了した県立社会教育施設数【累計】	A (A)	→
						被災文化財(国・県・市町村指定)の修理・修復事業完了件数【累計】	A (A)	→

【政策評価の判定区分及び判定基準】

政策を構成する施策の必要性、有効性、効率性を考慮し、施策の成果等から見て、次のとおり判断されるもの。

順 調：政策の成果が十分にあり、進捗状況が順調であると判断されるもの。

概 ね 順 調：政策の成果がある程度あり、進捗状況が概ね順調であると判断されるもの。

やや遅れている：政策の成果があまりなく、進捗状況がやや遅れていると判断されるもの。

【施策評価の判定区分及び判定基準】

施策を構成する事業の必要性、有効性、効率性を考慮し、目標指標等の達成状況、県民意識、社会経済情勢、事業の実績及び成果等から見て、次のとおり判断されるもの。

順 調：施策の成果が十分にあり、進捗状況が順調であると判断されるもの。

概 ね 順 調：施策の成果がある程度あり、進捗状況が概ね順調であると判断されるもの。

やや遅れている：施策の成果があまりなく、進捗状況がやや遅れていると判断されるもの。

【目標指標等の達成度の区分】

A：目標値を達成している。(達成率100%以上)

B：目標値を達成しておらず、達成率が80%以上100%未満。

C：目標値を達成しておらず、達成率が80%未満。

N：(判定不能)実績値が把握できない等の理由で、判定できない。

【達成率】

フロー型：実績値/目標値